

# 転がり軸受-量記号

JIS B 0124: 2009

(JBIA)

平成 21 年 3 月 20 日 改正

## 日本工業標準調查会 審議

(日本規格協会 発行)

#### 日本工業標準調査会標準部会 機械要素技術専門委員会 構成表

		氏名			所属
(委員会長)	大	粛	成	夫	東京電機大学
(委員)	相	羽	繁	生	社団法人日本ばね工業会
	石	丸	尋	士	社団法人自動車技術会
	大	山	忠	_	社団法人日本バルブ工業会
	桑	田	浩	志	財団法人日本規格協会
	小	林	正	彦	社団法人日本工作機械工業会
	手	塚		明	独立行政法人産業技術総合研究所
	高	辻	利	之	独立行政法人産業技術総合研究所
	髙	木	安	廣	社団法人日本ベアリング工業会
	堀			功	日本工具工業会
	丸	山	_	男	東京工業大学名誉教授
	竹	中	弘	忠	社団法人日本ねじ工業協会
(専門委員)	村	井		陸	財団法人日本規格協会

主 務 大 臣:経済産業大臣 制定:昭和40.3.1 改正:平成21.3.20

官 報 公 示:平成21.3.23

原 案 作 成 者:社団法人日本ベアリング工業会

(〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 TEL 03-3433-0926)

審 議 部 会:日本工業標準調査会 標準部会(部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会:機械要素技術専門委員会(委員会長 大園 成夫)

この規格についての意見又は質問は,上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準 化推進室(〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1)にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

# 目 次

		ーン
序	<b>文</b>	1
1	適用範囲	1
2	引用規格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
3	用語及び定義	2
4	量記号	2
4.1	記号の体系	2
4.2	記号	2
4.3	基本量記号 ······	2
4.4	下付き文字	2
4.5	記号の字体	2
4.6	転がり軸受の分野で用いる量記号	3
5	量記号の定義	3
6	角括弧の使用	3
7	記号一覧	3
8	索引	17
附	属書 JA(参考)JIS と対応する国際規格との対比表·······	20
解	説	21

B 0124: 2009

### まえがき

この規格は、工業標準化法第14条によって準用する第12条第1項の規定に基づき、社団法人日本ベアリング工業会(JBIA)から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって, JIS B 0124:1994 は改正され, この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に 抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許 権、出願公開後の特許出願、実用新案権及び出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責 任はもたない。

JIS B 0124 : 2009

# 転がり軸受-量記号

### Rolling bearings - Symbols for quantities

### 序文

この規格は、2001年に第1版として発行された ISO 15241を基に作成した日本工業規格であるが、用語の変更及び対応国際規格にない引用規格を追加するなど、技術的内容を一部変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格で点線の下線を施している箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一 覧表にその説明を付けて、**附属書 JA** に示す。

#### 1 適用範囲

この規格は、転がり軸受の分野での、寸法、寸法差、振れ、定格荷重、寿命などの各種の量を表す記号 (以下、量記号という。)の主なものについて規定する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

**ISO 15241**:2001, Rolling bearings—Symbols for quantities (MOD)

なお、対応の程度を表す記号(MOD)は、ISO/IEC Guide 21 に基づき、修正していることを示す。

### 2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの 引用規格のうちで、西暦年を付記してあるものは、記載の年の版を適用し、その後の改正版(追補を含む。) は適用しない。西暦年の付記がない引用規格は、その最新版(追補を含む。)を適用する。

JIS B 0104 転がり軸受用語

注記 対応国際規格:ISO 5593:1997, Rolling bearings—Vocabulary (MOD)

JIS B 1515-1 転がり軸受-公差-第1部:用語及び定義

注記 対応国際規格:ISO 1132-1:2000, Rolling bearings—Tolerances—Part 1: Terms and definitions (IDT)

JIS Z 8201 数学記号

注記 対応国際規格: ISO 31-11:1992, Quantities and units—Part 11: Mathematical signs and symbols for use in the physical sciences and technology (MOD)

JIS Z 8202-0 量及び単位-第 0 部:一般原則

注記 対応国際規格: ISO 31-0:1992, Quantities and units—Part 0: General principles (IDT)

**ISO 281**:2007, Rolling bearings — Dynamic load ratings and rating life